



the most beautiful
villages
in japan
INTERNET・WEB

曾爾

そに



■平成29年曾爾村成人式

新年あけましておめでとうございます。

平成29年曾爾村成人式が1月2日、曾爾
中学校で行われました。

新年のごあいさつ P2

議会だより P4

むらの話題 P6
平成29年曾爾村成人式、サンタさんが来てくれたよ、ブ
ランド米が食味コンクールで特別優秀賞を受賞 ほか

お知らせ P13
奈良大立山まつり開催!、年金の予約相談を実施してい
ます、「きのこ栽培技術研修会」の参加者募集 ほか

みんなの広場 P16
ほけん事業予定表 ほか

小さくとも光り輝く

「オンリーワン曽爾村」をめざして

曽爾村長 芝田 秀数



新年明けましておめでとうございます。

村民の皆様には夢あふれる輝かしい平成29年の新春をさわやかに迎えのこととお慶び申し上げます。

私自身、早いもので村長に就任させていただき、3回目の新年を迎えることができました。この間、村民の皆様には村政の推進に深いご理解と温かいご支援を賜り心から厚くお礼を申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、大きな課題であります過疎化や少子化によります人口減少対策、基幹産業であります農林業対策や観光対策など、村民皆様の参画を得て策定いたしました地方創生曽爾村総合戦略を確実に実行して行く初めの年でありました。特に新しい切り口での挑戦であります曽爾村農林業公社を7月に設立いたしました。

また、各大字、地域におきましても積極的に地域のことは地域で守るんだという住民の強い意志のもと、地域資源や人的資源等をいかした地域での取り組みが始まっています。ぬるべの郷・漆の復活、曽爾高原の名水、米焼酎の製造、ユズの加工、こんにゃくの加工、葉草の栽培、風景街道づくり、また、高原野菜のほうれん草やトマト、米のブランド化に向けた取り組みなど、一步一步確実に取り組みを積み重ねて行くことが不可欠であり、村の活性化に繋がるものと確信しています。

本年は、屏風岩周辺地域をモデル地区に設定し、木材の有効活用や豊富な森林資源を活かした観光対策、伊勢本街道の整備、保健、医療、福祉では地域包括ケアシステムの構築に向けての取り組み、村民の安全、安心のための防災拠点施設の建設、教育では小中一貫教育に向けて

の取り組み、曽爾の獅子舞300年祭など、積極的に取り組んでまいります。

本村を取り巻く社会経済情勢は大変厳しく、また課題も多い中、決して容易なことではありませんが、小さな村で人口が少なくても素晴らしい地域資源を持つことに誇りと自信を持ち、地域の活性化と自立を村民自らの手で推進し、小さくとも将来にわたり「光り輝くオンリーワンぬるべの郷曽爾村」の構築に向けて村民皆様と共に更に取り組みを進めてまいりますので、本年もなお一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、迎えました本年が村民の皆様にとりまして、喜びと幸せに満ちあふれた年となりますと共に、曽爾村の発展に向けて、力強い前進がはかられる、そんな年になりますことを心から祈念申し上げ、新年のご挨拶いたします。

新年のごあいさつ

曾爾村議会 議長 木治 正人



新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、新たな期待と希望をもって、輝かしい平成29年の新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。また議会に対しまして暖かいご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、村内におきましては、まちづくり・人づくり・仕事づくりとして、地方創生が進められる地方版総合戦略の策定に始まり計画を着実に推進するため、各地域において実施に向けた取り組みが皆様の手によって進められました。また、全国各地では大きな災害に見舞われる悲しい現実も目の当たりにしたところです。被災された地域には謹んでお見舞い申し上げます。村は近年大きな災害もなく住みよい立地のもと暮らせる「漆の郷曾爾」のありがたさに感謝しているところです。

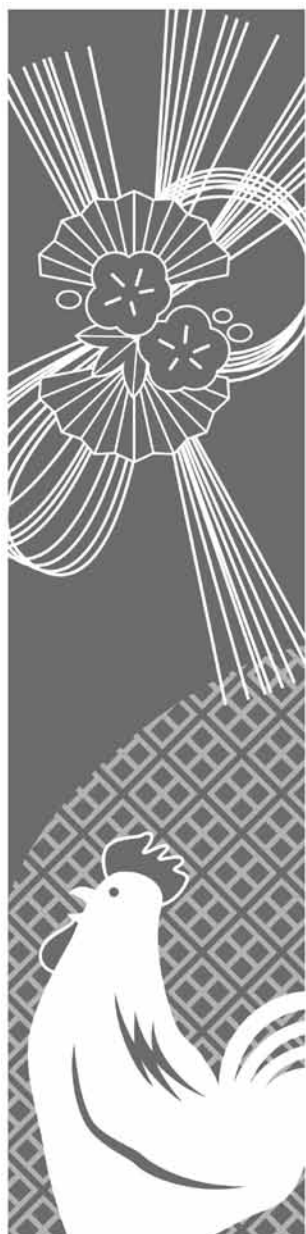
議会運営におきましては、「重厚な議会」「良質な議会」「思慮深い議会」と目標を設定し議会議員一同議会改革の推進に努力し、議会の使命であります「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の批判と監視」を十分発揮しているところです。首長が提唱しています「小さくても光り輝くオンリーワンの曾爾村づくり」に向け、真摯な態度で行政の提案を全力で審議しているところです。

年間を通して議会活動の報告を各地域で実施するのが本意ですが、現時点では、年2回「議会

だより号外」の発刊で報告に代えさせて頂いています。報告会の実施にまだ至っていないことは反省しなくてはならないと痛感しています。

本年におきましても、たゆまない議会改革と議論の機会を多くすることが「日本で最も美しい村 漆の郷曾爾」の更なる発展に寄与するものだと確信しています。今後ともなお一層のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

村民皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ新年のご挨拶とします。



議会だより

平成28年第4回曾爾村議会議定例会は、12月9日から同月20日までの12日間の会期で開かれ、20日に閉会しました。

この定例会に提案、審議された議案等は次のとおりです。

■専決処分の承認

□平成28年度曾爾村簡易水道事業特別会計補正予算（第3号）

・規定の歳入歳出予算総額にそれぞれ2千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、227,621千円となりました。内容は、補償、補填及び賠償金を追加する専決処分を承認したものです。

■条例の一部改正

□職員勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正を改正する条例

□曾爾村の一般職の職員の給

与に関する条例の一部を改正する条例

・人事院勧告により所要の改正をするものです。

□曾爾村議会委員会条例の一部を改正する条例

・議会運営委員会の円滑な運営を図るため、所要の改正をするものです。

□奈良県広域水質検査センター組合を組織する市町村数の増加及び規約の変更

・生駒郡及び北葛城郡の7町が加入することに伴い、所要の改正をするものです。

■補正予算

□平成28年度曾爾村一般会計補正予算（第5号）

・既定の歳入歳出予算総額にそれぞれ14,224千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ1,941,250千円となりました。

主な内容は、臨時福祉給

付金事業7,500千円、

人事院勧告に伴う職員人件費4,193千円の増額などにより補正するものです。

□平成28年度曾爾村国民健康保険特別会計補正予算（第5号）

・既定の事業勘定の歳入歳出予算総額にそれぞれ5,553千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ297,457千円

に、直営診療施設勘定の歳入歳出予算総額にそれぞれ140千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、146,733千円となりました。

主な内容は、高額医療費

共同事業拠出金、保険財政共同安定化事業拠出金の増額によるものです。

□平成28年度曾爾村簡易水道特別会計補正予算（第4

号）

・既定の歳入歳出予算総額にそれぞれ885千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ228,506千円となりました。

主な内容は、消費税額納付事務に係る公課費の増額によるものです。

□平成28年度曾爾村介護保険特別会計補正予算（第2号）

・既定の歳入歳出予算総額にそれぞれ1,557千円を追加し、歳入歳出予算の総額は、それぞれ308,817千円となりました。

主な内容は、平成27年度の精算による国庫及び県負担金の返還金の確定による1,328千円の増額などによるものです。

■審議結果

条例、補正予算など全員賛成で原案どおり可決承認され

ました。

一般質問

12月定例会の一般質問の要旨は、次のとおりです。（発言順）

■岡本一重議員

問①屏風岩周辺整備に関する構想について

曾爾村の観光拠点となるべく、開発全体構想の策定に向けた取り組みとして、6月補正予算に1千万円が計上され、関係する有識者による検討委員会の立ち上げを行うと聞いており、大変心待ちしているところだ。東の曾爾高原、西の屏風岩と並び称される観光地として確立されるためにも、曾爾高原とはまた異なった景観、美しい曾爾村を紹介できると思います。しながら、訪れる方から他に施設がないので長くいられないとの声も聞かれます。ま

た、屏風岩公苑までの安全な大量輸送手段が確立されておられません。

高齢社会を見据え、車いす等でも周遊できる遊歩道を整備するなど、思いやりのある設備を整備してはどうか、その財源に「ふるさと納税」の基金を充ててはどうか。

村長が思い描く屏風岩公苑周辺整備に関する構想を伺う。

答弁 (芝田村長)

①曾爾村の二大看板の観光資源である屏風岩公苑周辺の観光施設等の整備については、道路整備や駐車場、トイレの整備は出来たものの、まだまだ不十分であり、受入体制が出来ていないと思っています。そのことから、麓にある村有地、ゴルフ場跡地約150ヘクタールの開発利用も含めて、屏風岩周辺整備の全体構想計画を地方創生推進

交付金を活用し、樹立したいと考え、6月議会の補正予算で策定予算を計上し承認いただきました。そして国へ申請した結果、認定承認され、9月補正ではその財源補正を行い、今回、曾爾村森林活用プロジェクト構想検討委員会を設置して、構想策定に向けて進めているところです。今後の地域活性化のために、あらゆる角度から屏風岩の大自然を有効活用し、地域の活性化を図りたいと考えています。そのために屏風岩公苑並びに裾野に広がる村有地等をモデル地区に設定して、木材の有効活用、林内作業道を使った新たな取り組み、例えば、マウンテンバイクや森林セラピーのコース、また、自然とふれあう森の幼稚園、大人から子どもまで、一緒に楽しめるアスレチックやツリーハウスなど、豊富な森林自然の活

用や屏風岩公苑の機能向上など、森林を活かした観光などについて検討委員会での策定をしていただき、次年度から順次進めていきたいと考えています。地元からのご意見アイディアなど提案していただくために、地元の皆様に委員会など設置をお願いしたいとも考えています。何よりも関係する地域の皆様のご協力があつてこそ事業が実施できることからご協力いただきますようお願いいたします。様々なアイディアを持ち寄り多様なニーズに合う整備があると考えますので、検討委員会の中で議論を深め、計画を策定していきたい。また、目的を持つてふるさと納税をお願いすることも一つの方法と考えています。色々な意見や提案を組み込み、計画が出来るよう努力していきたいと思ひます。

問い ②オーベルジュ構想について

奈良県が御杖高原牧場本腰、との報道がなされ、大規模畜産団地やオーベルジュ(宿泊可能なレストラン)の整備に向け、国に財源支援を要請し、本腰を入れるとのことです。中でも地域振興として物産施設、加工処理体験施設やふれあい牧場などの整備が計画されているようです。曾爾村でもオーベルジュ構想検討委員会の開催がされていますが、村としてどのような方向で進めていくのか伺う。

答弁 (芝田村長)

②オーベルジュ構想については、6月補正予算の中でも説明したとおり、奈良県が桜井市に開校した「食と農の国際大学校」を拠点として、県南部東部の振興を図るため、地域の食と農を活かした「ぐるっとオーベルジュ推進構想」を平成27年度で策定し

ています。この発祥はフランスで、宿泊施設を整えたレストランのことです。地産地消の食材を使った料理を楽しみ宿泊するといった施設です。ネットワーク化の全体構想の中で、曾爾村、御杖村、大淀町、天川村そして野迫川村が設置対象地域に絞られました。

県の要請を受け平成28年度で整備基本計画策定に対する県補助を受け、6月議会に承認を求めたところです。その後、曾爾村オーベルジュ整備検討委員会を設置して、検討を重ねており、県の関係課やアドバイザーの助言を受け今年度に計画策定していききたいと考えています。

■神出光議員

問い ③曾爾村観光案内所(伊勢本街道休憩所の開設について

伊勢本街道の整備に関して、平成28年度に発掘調査、測量設計が実施され、平成29

年度に案内看板の設置を予定している聞いています。地域では、平成28年3月26日に開催された伊勢本街道道路整備事業協議会開催後に、ボランティアチームを発足して会員募集をしています。多くの方に賛同していただき、街道整備などの活動もしています。観光案内所伊勢本街道休憩所開設に向け、候補地を3箇所選定し、村内外の有識者から意見を聞いた上で、候補地の決定をしました。土地の所有者からもご協力の返事を頂いています。観光案内所伊勢本街道休憩所の設置については、前向きに検討するとの回答であったと記憶していますが、今後の予算化の予定はあるのか、また、どのように進めるのか伺う。

答弁（芝田村長）

③伊勢本街道は、歴史的価値のある貴重な文化財です。また、

観光資源としても重要なものと考えています。地方創生を機に伊勢本街道の復元整備などを行い、観光客の誘致を図り、地域の活性化並びに村の活性化に繋げていくために伊勢本街道整備活用等検討委員会を立ち上げ、検討を重ねるところです。平成28年度は、文化庁の補助金を活用して、設計業者の選定、検討委員会での協議、文献調査、測量調査、発掘調査、実施設計を実施しているところで、更には、国の史跡登録に向けて近隣の桜井市、宇陀市、御杖村、津市の関係する市村と協議もしています。平成29年度では、山粕峠の整備工事や案内表示板の設置を計画しています。観光案内所や休憩所の設置はこの事業の対象とならないのと、他省庁の事業等を活用しながら進めていきたいと考えています。そのためにも、伊勢本街道を整備しながら、それをどの

ように活用し、観光振興に活かしていくのか等、全体の計画を樹立していくことが必要であり、その中で観光案内所や休憩所、また、駐車場、「めだか街道」との連携も必要であると思っています。観光客にお金を使ってもらえる施設も必要と考えています。そうしたことから、平成29年度では、伊勢本街道整備活用等検討委員会で更に議論を重ね、全体計画を樹立し、計画に基づき活用できる補助事業を検討して、順次事業を進めたいと考えています。山粕では、ボランティアチームの発足や用地の確保など、積極的に進められており、地域を守り、地域を活性化していくという皆様の心意気に感謝申し上げます。

平成29年曽爾村成人式

今年成人を迎えられた皆さんには晴れやかな新成人としての決意を胸に、式典に参加いただきました。芝田村長、尾上教育長、木治議長からの励ましの言葉に対し、新成人を代表して米原修平さんが「新しい人生に向かって郷土を愛することを忘れず、大人としての自覚を固め、恥ずかしくない人格を備えたいと思います」と応えられました。

式典後は、懇親会が催され、久しぶりに会う級友や中学校時代の恩師と当時を懐かしみながら近況報告などに花を咲かせ、和やかな時間を過ごしました。

新成人の皆様のご活躍を期待いたします。

懇親会の様子

成人を迎えられた皆さん

（敬称略）

桂川北首橋	原出藤詰	誠のこ	佳み真さ典	細丸山米渡	谷瀬浦原邊	葉秀徹修大	月征子平樹
-------	------	-----	-------	-------	-------	-------	-------

（五十音順）

★12月7日(水) 曾爾小6年生の中学校登校

曾爾小・中学校では、小中一貫教育に向けた取組を少しずつ進めています。この日は曾爾小学校の6年生9名が朝のバスで直接、曾爾中学校へ登校し「英語」の授業を2時間受けました。1限目は多目的室で中学2年生6名と交流しました。前半は中学生が「公式サンタクロースになるには？」について英語で紹介し、それを聞いた6年生が日本語訳の説明文に穴埋めするクイズです。後半は小中3組に分かれ、ある動物等についての英語の説明を6年生が耳で聞き取り、それを中学生に何回も伝えに行き、書き取った中学生が名前を答えるゲームでした。最初はどちらも遠慮がちでしたが、「早く、早く!」との小学生の声援を受け、たじたじとなる中学生もいて、楽しい雰囲気で大変盛り上がりしました。



小中生によるゲーム



アルファベットを書いてみよう!



一文字、一文字、集中して…

2限目は空き教室で中学校の真伏先生から英語を「書く」授業を受けました。小学校の外国語の時間では「聞く」「話す」が中心ですが、今回は「書く」を第一歩としてアルファベットの小文字を「a、b、c…」と順に一文字ずつ紙に書く練習をしました。「『a』から始まる英単語、何か知ってる?」と問われた小学生は、「アップル!」「アルバム!」…と元気よく答える一方、字を書くときは丁寧に集中して書き写していました。

小学校6年生の2回目の中学校登校として、入学説明会を兼ねての「体験入学」を2月2日(木)に計画中です。

★12月11日(日)～12月13日(火) 第9回 GUTS2016 (全校学力向上合宿)

12月の恒例行事となった「GUTS2016 (全校学力向上合宿)」を曾爾青少年自然の家で開催しました。GUTSでは学力を徹底して鍛え上げ、家庭学習の習慣化を図り、集中力や自立心、コミュニケーション力の向上等を目指し、一人一人が自分の目標を立てて3日間に挑みました。特に入試を目前に控えた3年生には、3時間の自主学習も含めると1日11時間以上の猛特訓ですが、PTAからいただいたおにぎりも頼張りながら、全校生22名が誰一人欠けることなく3日間を乗り切りました。アシスタントの奈良教育大生からの『私の勉強法』、「走れメロス」を音読で読破する『音読破』、お待ちかね『全校百人一首大会』など、普段の授業とは一味違ったプログラムも楽しむことができました。新生徒会長の大向一世君は「GUTSで学んだことを今後の学校生活でも生かしましょう。」との挨拶で退所式を締めくくりました。



「天体とその動き」



大学生のサポートもあり…



早朝から自主学習に励む3年生



「ハイット!」



「音読破」に挑戦



全員GUTSを乗り切ったぞ!

曾爾小ニュース

第2回わくわくアートプロジェクトが開催されました!

平成28年10月22日(土)の午後、曾爾小学校多目的室において、奈良教育大学美術教室の学生(14名)・教員(1名)による「わくわくアートプロジェクト」が約2時間にわたって開催され、全校生が参加しました。

今年のテーマは「わいわい曾爾小水族館」で、様々な透明容器を組み合わせ、自分の思い描く水に棲む生き物を制作するという活動でした。児童は、完成した自分の作品を窓ガラスの網に掛けて、誇らしげに見入っていました。

これらの作品はこの後、奈良教育大学でも掲示されました。



熱心に作品を制作する児童



奈良教育大学図書館での掲示のようす

ICT活用事業研究発表会が開催されました!

去る12月8日(木)、御杖小学校を会場として「平成28年度小規模校における協働学習を活性化させるためのICT活用授業研究発表会」が開催されました。その際、曾爾小学校4年生が、TV会議システムを活用して研究授業に参加しました。御杖小学校とは普段からICTを活用した授業を行っていることもあって、児童は慣れた状況のもとで積極的に意見交換を行っていました。



御杖小学校とのICTを活用した授業のようす

小中交流学习を行いました!(6年)

曾爾小中学校交流事業が、平成28年12月7日(水)に曾爾中学校で行われました。

曾爾小学校の6年生(9名)が朝から直接、中学校に登校して英語の授業を体験しました。この事業は4月に曾爾中学校へ入学予定の6年生にとって、中学校の環境に慣れる良い機会ともなっています。参加した児童からは、「中学校の学習レベルの高さに驚いた。」「中学校でも授業が分かるようにがんばりたい。」などの声が聞かれました。



小中学校の教員・ALTによる授業

小中学生が辞書で調べています

後日、6年生が全校スピーチ集会「生き生きタイム」で、1～5年生に報告しました。

伊勢本街道整備に伴う発掘調査を実施しました

平成28年度から29年度の2
カ年計画で文化庁「歴史の道
保存事業」を活用して「伊勢
本街道」整備事業を実施して
います。

本年度は、「伊勢本街道」
の文化的意味合いやその価値
を見極めるため、山粕峠及び鞍取峠で発掘調査を
実施しました。



江戸時代には「お伊勢参り」が一大ブームとな
り、大阪以西の参拝者が三輪から初瀬、榛原を経
て山粕宿で一泊しましたので、山粕宿は旅籠屋
(はたごや)をはじめ荒物屋・木綿屋・饅頭屋・
米屋・左官屋などが建ち並び、人形浄瑠璃(じょ
うり)が行われるなど大変賑わいました。

山粕峠と鞍取峠においても茶屋があったといわ
れており、橿原考古学研究所の専門調査員による
発掘調査では、建物の柱跡や石積み、陶器の欠片
(かけら)などが次々と出土しました。

伊勢本街道の本格的な発掘調査は今回が初めて
で、伊勢本街道が通っている他の市町村が実施す
る発掘調査において大いに参考になるものと思わ
れます。



サンタさん登場☆



かわいいサンタに変身☆



うさぎ・ひよこ組☆



きりん組☆



赤組☆



黄組☆



青組☆

☆サンタさんが来てくれたよ☆

12月15日（木）にクリスマス会が祖父母参観を兼ねて行われました。「サンタさん来るかな？」と楽しみにしていた子どもたち。まず初めに、今まで練習してきた歌やダンス、手遊びをお家の方に聞いてもらいました。鈴の音が聞こえてくると、待ちきれない様子でサンタさんを探す子どもたち。サンタさんが登場すると、目をキラキラ輝かせ、歓声をあげていました。サンタさんに質問をしたり、サンタさんからプレゼントをもらったりと楽しい時間を過ごしました。おじいさん、おばあさんにもかわいいサンタさんからプレゼントを手渡しました。

10kmコース 入賞者



タイム
優勝 田中 耕司さん (39:24)
2位 赤松 重雄さん (44:28)
3位 藤田 昌弘さん (47:04)

5kmコース 入賞者



タイム
優勝 椿根 和真さん (20:35)
2位 河田 光成さん (21:35)
3位 岡本 楓空さん (24:24)

第10回「宇陀郡民マラソン大会」

は第10回記念大会で5キロ・10キロコースの上位3名に「曾爾のブランド米」を進呈しました。記念大会でもあり、参加者は走る気満々でとても気合いが入っていました。また、大会終了後は、「ボランティア曾爾」の皆さんによる炊き出しの「ぜんざい」を美味しくいただきました。ドライバーをはじめ村民の方々のご理解と協力のおかげで安全に無事大会を終えることができました。誠にありがとうございました。



12月4日（日）第10回宇陀郡民マラソン大会を開催しました。当日は天候にも恵まれ、絶好のマラソン日和となり、曾爾・御杖・郡外の方を含め、参加者は62名でした。走る距離は、1キロ・2キロ・5キロ・10キロコースがあり、今大会

ブランド米が食味コンクールで 特別優秀賞を受賞しました

奈良県曽爾村の米生産者15人で構成する「曽爾米ブランド化協議会」（萩原康孝会長）で栽培した「曽爾米」が、12月3日（土）、4日（日）に熊本県菊池市で開かれた「第18回 米食味分析鑑定コンクール国際大会」水田環境部門で、金賞に次ぐ「特別優秀賞」を受賞しました。受賞したのは、協議会の活動を牽引する萩原康孝さん（81）の水田の米。1次審査における食味値・整粒度、2次審査における味度値（仮炊飯した精米のふくら感を数値化）で優秀と認められ、最終審査にノミネート。審査委員30人の官能検査で、「特別優秀賞」に選出されました。曽爾村では、今回の受賞をてこに、ブランド化をよりいっそう進め、価値を理解してくれる消費者への販売を強化していきます。

お問い合わせ 曽爾村農林業公社 094-21101

現在の販売先
《曽爾村内》ファームガーデン、お亀の湯
《橿原市》JAならけん直売所まほろばキッチン その他、奈良市内の土産物店、東京都内の米穀店、楽天ふるさと納税の返礼品としての提供も始めています。



表彰を受ける曽爾米ブランド化協議会の萩原会長



熊本県菊池市のコンクール会場 玄関で

国内外から集まったコンクール出品米

旧下曽爾小学校体育館 耐震改修工事竣工

平成28年11月、旧下曽爾小学校体育館の耐震補強および改修工事が完了しました。今後は大規模災害時の避難所等として活用されます。



「きれいに暮らす奈良県スタイル」推進会議 に曽爾街道風景づくり隊が加盟

12月6日（火）、「きれいに暮らす奈良県スタイル」推進会議の設立総会が開催され、県や県内の市町村、企業、団体、教育機関等全64団体のうち、曽爾街道風景づくり隊が加盟しました。

設立総会には隊員の木治正人さんが参加され、「会員の参加意欲を高めるために認定証の交付をしてもらいたい」と要望され、検討していただいています。

美しい景観や循環型の持続可能な社会づくりを目指し、県環境総合計画の具体的事業を実践するため、産官学連携の推進会議の発足となりました。

「多くの県民が参加できるように事業の「見える化」に努めてほしい」等の要望もあり、今後の活躍に期待するとともに、みなさんで曽爾街道風景づくり隊の活動を応援しましょう。

地域おこし協力隊員を紹介します！

＊名 前 佐藤 未智代
＊現居住地 小長尾
＊所 属 地域ビジネス

去年4月より、地域ビジネス担当として、ゆず生産組合の立ち上げのお仕事をさせていただきました。生産組合や加工施設や商品ができるということは、産みの



苦しみが生産の喜びへと変わる瞬間をみなさんと分かち合う貴重な経験でした。あたたかく尊敬でき信頼できる役場や地域の方々の背中を間近に見て、私もがんばらねばと気合が入ります。みなさんと一緒になって真剣に議論したり、黙々と作業したり、冗談を言い笑いあったりしてできた、世代や立場を越えたつながりは、都会にはない、かけがえのないものと感じます。

村人にとっては当たり前かもしれない美しい自然や古き良きものに、新しい世代が価値を見出し、引き継いでいけるよう、コミュニティー（地域の力）を強めていきたいと思っています。ドイツを旅したとき、住民が心安らぎ楽しく暮らしている素晴らしい地域に巡り合いました。日本でも、地域のひとと、認め合い、自然を守り、暮らしを楽しんでいきたいと願っています。

新しい民生委員・児童委員のみなさんが決まりました

任期満了による民生委員・児童委員の一斉改選が行われ、12月1日付けで右記の方々が新しく決まりました。

民生委員・児童委員は地域における相談・支援のボランティアです。誰もが安心して暮らせる地域社会づくりを目指しています。



芝田村長（前列中央）と民生委員・児童委員のみなさん

（敬称略）

氏 名	担当地域	備 考
富澤 孝次	山 粕	新任
平畠 義隆	掛	新任
尾田 春子	長 野	新任
佐治 貴章	小 長 尾	新任
木下 和善	今 井	再任
中河 威	塩 井	再任（副会長）
萩原さち子	葛	新任
堂浦 育子	太 良 路	再任（会長）
河合 績	伊賀見1	再任
谷口 茂子	伊賀見2	再任（副会長）
今井 絹代	全 域	再任（主任児童委員）
橋本かづよ	全 域	再任（主任児童委員）

※任期3年（平成28年12月1日～平成31年11月30日）

◎退任される民生委員・児童委員さん（敬称略）

田代公隆（山粕） 今西清秀（掛） 寺脇貞子（長野） 平畑敏信（小長尾） 萩原順子（葛）

平成28年11月30日付けで民生委員・児童委員を退任された方へ、長年の活動の功績をたたえ、厚生労働大臣・奈良県知事からの感謝状が贈られました。民生委員・児童委員として、多年にわたるご尽力に対し深く感謝申し上げます。

「認知症サポーター養成講座」を受けましょう！

認知症サポーターとは、特別な活動をするわけではなく、ご近所や日常生活の中で認知症の方と出会った時に手を差し伸べていただける方のことです。

認知症の方が、地域で暮らしていくためには、認知症の方のことを正しく理解している人が必要です。

認知症を正しく理解するために、「認知症サポーター養成講座」を受けましょう。

村では、認知症サポーター養成講座を行っていますので、お申し込みください。地域の集まりや、職場などに講師（キャラバン・メイト）が出向いていきます。

費用 無料 **所要時間** 1時間半程度 ***受講後、オレンジリングを配布しています。**

お問い合わせ 曽爾村役場保健福祉課（地域包括支援センター） ☎94-2103（内線241）



「認知症サポーター養成講座」を開催しました！

- ①11月18日（金）村振興センターでキャラバン・メイトの保健師が講師となって「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症サポーターの証であるオレンジリング（写真のラバープレスレット）をお渡ししました。



「村振興センター」で開催

認知症を学び地域で支えようという趣旨のもと、講義は進め

られました。認知機能検査を体験した時には、参加者24名が真剣な表情を浮かべていたのが印象的でした。

村では初めて開催した「認知症サポーター養成講座」でしたが、多くの方々に受講いただけた事を感謝いたします。

- ②11月21日（月）村児童館で地域づくりサロン「井戸端会議」の参加者11名が「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

- ③12月12日（月）伊賀見集落センターで地域づくりサロン「すずめのお宿」の参加者24名が「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

※「認知症キャラバン・メイト」とは、「認知症サポーター養成講座」の講師役として、全国キャラバン・メイト協議会が実施する「キャラバン・メイト養成研修」を修了され地域で活動される方です。



「井戸端会議」で開催

野菜産地強化に向けたワークショップを開催しました

曽爾村農林業公社では、村の基幹農作物であるトマトとほうれん草の産地強化に向けたワークショップを、11月10日、17日、28日の3回かけて実施しました。各回とも、参加したJAならけん曽爾支店のトマト部会、ほうれん草部会のメンバーから積極的な意見が出され、特に後継者の育成に向けて農林業公社によるビニールハウスのリース（貸し出し）を整備していく方向性が打ち出されました。



◇主な協議概要

《トマト》・後継者を確保するため、リースハウスの補助、農地の確保をセットで推進・高糖度トマトの別パッケージ化の検討（手間やコストがかかるため様子を見る）・老朽化するトマト選果機の更新（今後検討）

《ほうれん草》・農業をしやすい環境を整えるため、リースハウスや農機のレンタルを推進・老朽化する下曽爾保冷库の更新、糖度計導入（今後検討）・ほうれん草の産地・料理レシピ情報の発信、寒熟ほうれん草の販路（今後検討）

長野生産加工組合「びょうぶ＊山桜の郷」設立総会が開催されました

12月21日（水）、長野公民館において、長野生産加工組合「びょうぶ山桜の郷」の設立総会が開催されました。組合では、地域の活性化のため、主にこんにやく芋や農産物の生産、加工及び販売を行い、6次産業化を目指すものです。芝田村長、地域再生マネージャーら4名を来賓にお招きし、組合員一同設立をお祝いしました。総会後は組合員手作りのこんにやく料理が振る舞われ、組合員一致団結して事業を進めていくことを確認しました。



お問い合わせ 曽爾村役場企画課 ☎94-2101

奈良大立山まつり開催!



四天王をモチーフにした光り輝く巨大な「大立山」と県内各地の伝統行事が平城宮跡に集結。一年のはじまりに奈良の地で無病息災を願います。

期間中には、地元食材等を使用した料理が一堂に会する「あったかもんグランプリ」等が開催され、曾爾村からも出店。ぜひ、「奈良大立山まつり」にご来場いただき、奈良の冬の魅力をご体感下さい。

日時 平成29年1月25日(水)～29日(日)
25日、26日 18時～20時
27日～29日 13時～20時

※25日、26日は「大立山もてなし市」として、あたたかい料理等を提供。

27日～29日は「あったかもんグランプリ」を開催。

場所 平城宮跡大極殿院周辺(奈良市)

料金 入場無料(ただし、有料観覧席あり)

アクセス 近鉄大和西大寺駅から徒歩15分

JR奈良駅・近鉄大和西大寺駅から徒歩15分

奈良大立山まつりホームページ <http://ootateyama.jp/>

主催 奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会。

お問い合わせ 奈良県冬季誘客イベント「大立山まつり」実行委員会事務局 ☎0742-27-8051



年金の予約相談を 実施しています

日本年金機構では、全国の年金事務所 で年金相談の予約を実施しています。

ご予約いただくと①お客様の都合にあわせて、スムーズに相談できます。②相談内容にあったスタッフが事前に準備のうえ、丁寧に対応します。

予約の申し込みは「ねんきんダイヤル」(☎0570-0051165) または予約申し込み専用電話番号(☎0744-460978)にご連絡ください。桜井年金事務所でも受付しています。予約相談の時間帯は、午前8時30分～午後4時(月～金)です。予約相談希望日の1ヶ月前から前日まで受付しています。ご連絡の際は基礎年金番号のわかる年金手帳または年金証書をご準備ください。

「きのこ栽培技術研修会」の参加者募集

しいたけ等食用きのこの知識や栽培技術習得のため、講義や実習を行います。昼食時にはきのこのふるまいもあります。

日時 2月18日(土)

10時から15時30分まで

場所 宇陀市農村環境改善センター 農林会館

対象者 18歳以上のきのこ栽培に興味のある方(昨年参加の方以外優先)※危険を伴うため幼児同伴不可

募集人員 70名(抽選)

参加費 無料

お申し込み 1月16日(月)から2月3日(金)までに電話又はFAXで住所・氏名(ふりがな)・性別・電話番号を奈良県

東部農林振興事務所 ☎84-9501 FAX84-2127

お問い合わせ 奈良県東部農林

振興事務所林業振興課

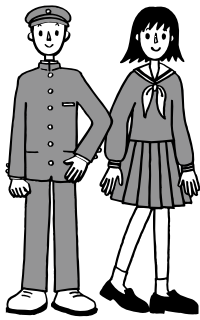
「国の教育ローン」 （日本政策金融公庫）のご案内

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。お子さま1人につき350万円以内を、固定金利（年1.81%（平成28年11月10日現在））で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とすることが出来ます。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、左記のコールセンターへお問い合わせください。

教育ローンコールセンター

☎0570-008656
（ナビダイヤル）または
☎03-5321-8656



「新成人の皆さんおめでとうございます」 20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることが出来る制度です。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります
国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったと

きの老齢年金のほか障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子」のある配偶者）や「子」が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「免除・納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在

学する方です。

★「免除・納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

国民年金のご相談・手続き等については、住民生活課（☎94-2102）または桜井年金事務所（☎0744-442-0033）へお問い合わせください。

村内業者の皆様へ

平成29・30年度中に、曽爾村が発注する物品の販売、製造並びに役務の提供等に関する競争入札に参加を希望される方（法人又は個人）は、入札参加資格審査申請が必要となりますので、次のとおり申請書の提出をお願いします。

申請受付期間 平成29年2月1

日（水）～2月28日（火）（土日祝日を除く）

業種

・事務用品、事務用備品、電気製品等物品の販売

・軽微な電気工事等役務の提供

資格条件

1. 営業に關し法律上許認可等が必要とされる場合、その許認可等を受けていること
2. 納期到来している税金に未納がないこと

提出物

申請書（村指定様式）、承諾書、営業所一覧表、使用印鑑届（原本）、印鑑証明書（写）、登記簿謄本（※法人の場合）、納税証明書、入札参加資格申請パンチ入力票、入札参加資格審査申請受付票

※詳細は、曽爾村ホームページをご覧ください。

受付場所及びお問い合わせ先

曽爾村役場 総務課（☎94-2101）

奈良県無料職業紹介所 求職登録を受け付けています

奈良県無料職業紹介所では、県のしごとマッチングアドバイザーが、求人企業のニーズ、求職者の経験や将来の方向性を把握するため、求人企業求職者双方と面談し、互いのニーズに合った紹介を行います。

ご利用にあたっては登録時に面談が必要です。将来、“奈良で働きたい”、“地元で活躍したい” そんなあなたをお待ちしています。まずは電話でご予約を。

お問い合わせ

奈良県無料職業紹介所 業務時間：月曜日～金曜日 9時～17時（祝・休日、年末年始を除く）

<http://www.pref.nara.jp/23913.htm>

- ・奈良しごとiセンター 奈良市西木辻町 93-6 エルトピア奈良1階 ☎ 0742-23-5729 FAX0742-23-5757
- ・高田しごとiセンター 大和高田市幸町 2-33 奈良県産業会館3階 ☎ 0745-24-2007 FAX0745-24-0101

特定最低賃金が改定されました

奈良県はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業最低賃金	時間額 846円 (平成28年12月24日発効)
奈良県電子部品・デバイス・電子回路、発電用・送電用・配電用電気機械器具、産業用電気機械器具、民生用電気機械器具製造業最低賃金	時間額 837円 (平成28年12月24日発効)
奈良県自動車小売業最低賃金	時間額 840円 (平成28年12月24日発効)
奈良県木材・木製品・家具・装備品製造業最低賃金	時間額 816円 日額 6,527円 (平成元年1月25日発効)

奈良県最低賃金は 740円→762円 平成28年10月6日に改定されています

- 奈良県最低賃金は、奈良県内で働くすべての労働者に適用されます。ただし、奈良県最低賃金と特定最低賃金の両方が適用される場合は、金額の高いほうの最低賃金が適用されます。
- 最低賃金には精皆勤手当、通勤手当、家族手当、時間外労働・休日労働・深夜労働の割増賃金、賞与、臨時の賃金は算入されません。
- 月給制の場合は、月給を1ヶ月平均の所定労働時間で除して金額を比較してください。
- 特定最低賃金が適用されない場合もありますので、詳しくは奈良労働局賃金室までお問い合わせください。

奈良労働局賃金室 ☎0742-32-0206

自衛官等募集案内

種 目	資 格	受付期間	試験期日
自衛官候補生(男子)	18歳以上27歳未満の者	随時 募集中	受付時にお知らせします。
防衛大学校学生	【一般・後期】高卒(見込含) 21歳未満の男女	29年1月21日 ～1月27日	1次：29年2月18日 2次：29年3月10日
予備自衛官補	【一般】18歳以上34歳未満 【技能】18歳以上で国家資格等を有する者 (資格により53歳未満～55歳未満の者)	29年1月初旬 ～4月初旬	29年4月初旬

詳しくは、自衛隊天理募集案内所までお問い合わせください。

自衛隊天理募集案内所 ☎0743-63-2540 ホームページ：<http://www.mod.go.jp/pco/nara>

E-mail：hq1-nara@pco.mod.go.jp

人口1,545人
(-1)
男 723人
(-2)
女 822人
(+1)
世帯数686世帯
(±0)
(平成28年12月1日現在)

大字別の人口・世帯数

	人口	世帯
山 粕	194	94
	(-4)	(-1)
掛	109	52
	(±0)	(±0)
長 野	176	80
	(+1)	(±0)
小長尾	125	52
	(±0)	(±0)
今 井	211	91
	(-1)	(±0)
塩 井	109	52
	(±0)	(±0)
葛	135	51
	(+4)	(±0)
太良路	115	52
	(-3)	(-1)
伊賀見	371	162
	(+2)	(+2)

(平成28年12月1日現在)

高齢者クラブ活動
(全て13:30~)

カラオケ	第1・第3回
大正琴	第1・第3回
民謡	月1回
手芸	月1回
陶芸	第4回
民踊	第2・第4回
大正琴	
アミーゴ	月2回 (10:00~)
せせらぎ	月2回 (13:00~)

●発行 曾爾村役場
●編集 総務課
〒633-1212
奈良県宇陀郡曾爾村
大字今井495-1
☎ 0745-94-2101
FAX 94-2066
●印刷 伊和印刷
●広報曾爾題字
故 清水公照
(第207世、第208世
東大寺別当)

ほけん事業予定表 (1月)

事業名	実施日	時間	対象者	場所・内容等
健康いきいき教室⑤	1月10日(火)	13:30~15:30	65歳以上の対象者	○場所: 振興センター ○内容: 介護予防のためのストレッチ、筋力トレーニング等
健康いきいき教室⑥	1月17日(火)	9:30~11:30	65歳以上の対象者	○場所: 振興センター ○内容: 介護予防のためのストレッチ、筋力トレーニング等
乳幼児健診	1月17日(火)	13:00~	3ヵ月~4歳未満	○場所: 老人福祉センター ○内容: 診察、身体計測、栄養指導、育児相談、発達相談など ○スタッフ: 医師、看護師、栄養士、保育士、心理士、保健師
男性料理教室①	1月20日(金)	9:30~13:00	60歳以上の男性	○場所: 老人福祉センター ○内容: 調理実習 ○スタッフ: 栄養士、食生活改善推進員
健康いきいき教室⑦	1月24日(火)	13:30~15:30	65歳以上の対象者	○場所: 振興センター ○内容: 介護予防のためのストレッチ、筋力トレーニング等
男性料理教室②	1月27日(金)	9:30~13:00	60歳以上の男性	○場所: 老人福祉センター ○内容: 調理実習 ○スタッフ: 栄養士、食生活改善推進員
食生活改善推進員定例会	1月30日(月)	9:30~13:00	食生活改善推進員	○場所: 老人福祉センター ○内容: 調理実習「伝達講習」
健康いきいき教室⑧	1月31日(火)	13:30~15:30	65歳以上の対象者	○場所: 振興センター ○内容: 介護予防のためのストレッチ、筋力トレーニング等

広報誌デビュー
こんなに大きくなりました



大字 今井
たか まつ かず は
高松 和葉くん

平成28年
1月15日生

これからもニコニコ、スクスク元気に育ちますように。

ふれあいサロンの開催について

日時 1月25日(火) 13時~15時まで
場所 曾爾ふれあいセンター
(曾爾村大字山粕)

内容 干支 酉のペーパークラフト 作り
持ち物 はさみ のり

※何かわからない事がありましたら(電話
94-2731) ふれあいセンター新山まで連絡
下さい。(月・水・金曜日午前中のみ)



日本赤十字社より
AEDを無償貸与

日本赤十字社より、AEDを無償貸与していただき、役場玄関に設置されました。誠にありがとうございました。



謹んでお悔やみ申し上げます

11月29日 大字山粕 脇田 實さん (94歳)
12月29日 大字掛 間井谷オトエさん (91歳)